



〈吉野隊員〉

〔余市・巡礼の旅 第2話〕

旭川の知人からいただいたニッカウヰスキーの【余市】。正直あまり期待してなかったのだが、とりあえず飲んでみようとうヰスキーの瓶を開栓し、その瓶の口に鼻を近づける。何だかちょっと滑稽な行為だが、毎回これが自分でも無意識に行ってしまう“恒例の儀式”なのだ。「ちょっ!! ウソだろ?!」。まるで焚き火をしたかのようなスモークな香り、その奥に広がるバニラのような甘〜い香りに鼻腔がくすぐられた。

「こ、これ…本物だ…」。胸の高鳴りを抑えつつグラスに少量注がれた【余市】を口に含ませた。「おお…こんなにおいしいウヰスキーが北海道で?!」人の持つ先入観は恐ろしいもので、“500年以上の歴史ある本場スコットランドに比べたら、日本のウヰスキーなど到底足元にも及ばないに決まっている”、そんな固定観念にとらわれていた自分の無知を恥じた。これがウヰスキー【余市】との遅すぎた出会いだったのである。

《続く》



〈本多隊員〉

新年あけましておめでとうございます。絵本クリエイターの本多です。

2024 年、辰年ですね！架空の生き物なので、絵を参考に絵を描くという不思議な現象が起きるうえに、毎回全然違う造形になるのが龍。モチーフとしては描きやすいので、個人的には好きな干支です。

毎年冬に何かしらの事件が起こるのですが、11 月末に、家の鍵穴が凍結して窓を割って入らなければならなくなった事件が勃発したので、これ以上のことは無いよう祈ります…平穏に冬をやり過ごしたい。

新年ということで、気持ちを切り替えて励んで参ります。良い年になることを祈って。今年もよろしくお願いいたします！



↓ QR コードはこちら

地域おこし協力隊の活動をInstagramページで随時発信中！
ぜひ、フォローよろしくお願いします！





〈中田隊員〉

先日、静岡県からクリストファー高校の生徒約 40 名が修学旅行で牧場に遊びに来てくれました！当日はアルパカとの触れ合いはもちろん、牧場の山を利用しジップフィー（ソリ）でのパン食い競争やトーナメント戦、また、山の麓にあるチョコったハウスでは薪ストーブに火を入れ、温かい飲み物や餅を焼いて食べてもらいました。

みんな雪まみれになりながら本当に楽しそうにっていて、私たちスタッフもとても嬉しかったです。今後に関しても、すでにいくつか海外のツアーなどの団体でエアボード体験の予約も入っています。コロナの影響もようやく落ち着いて、これからますます道外や海外のお客さんが増えてくれればいいなと思います。

皆さんもぜひ冬のアルパカ牧場にも遊びに来てくださいね！



〈久保田隊員〉

こんにちは。すっかり白一色の季節が巡ってきました。

北海道が大好きで移り住んだ方々のほとんどから「北海道は冬がきれい！」という、冬に魅了された言葉を聞きます。

観光客が避ける北海道の冬ですが、関西から遊びに来てくれるお友達に冬を勧め、冬に遊びに来てくれると、皆美しさに感動してくれます。私は秋の頃よりも協力隊イベント開催にも力を注がせていただいているのですが、企画をするときに異文化を楽しむことが観光の醍醐味だと感じています。

町内の皆様に楽しいイベントを企画開催することに加え、四季にわたる剣淵町の美しさを町外の方々に楽しんでもいただけるイベント企画開催に発展させていただきたいと協力隊皆で頑張っています。

ご予約を合わせて、ぜひ、協力隊イベントにもご参加くださいね。



〈上家隊員〉

あけましておめでとうございます。

7月下旬から剣淵町に移住してあっという間に新年を迎えました。夏はキャンプ場、秋はイベント開催と皆様のおかげで元気に過ごしていました。冬はワカサギ釣りやアイスカルーセル、そして冬キャンプ、スノーシューに携わります♪

犬は庭駆けまわり猫はコタツで丸くなる♪なので私は、犬はというところでしょうか？

家の中でミカンを食べるのもいいですが、冬のレークサイド桜岡や桜岡公園での体験もいいですよ。ぜひ、体験お待ちしております。

インスタグラム

地域おこし協力隊のInstagramページ https://www.instagram.com/ehontown_kembuchi/